

-(으)ㄹ망정

たとえ〜でも（それでも譲らない）

5級の -(으)ㄹ지언정 とほぼ同じ意味です。決意を示す文語で、後ろに強い否定が続きます。

■ つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-ㄹ망정	가다 → 갈망정
パッチムあり	-을망정	굽다 → 굽을망정
ㄹ 語幹	-ㄹ망정	살다 → 살망정
名詞	일망정	학생일망정
後ろ	強い否定	-지 않겠다
続けて書く	망정 は語尾	굽을망정

■ -(으)ㄹ지언정 とどう違うか

決意を示します。굽을망정 남의 것은 손대지 않겠다（飢えても人のものには手をつけない）。

지언정 とほぼ同じで入れ替えられます。細かく言えば 망정 のほうが現状の劣悪さを認める色があり、「粗末ではあっても」という含みが出ます。

-기에 망정이지 とは別物です。そちらは「よかったものの」という安堵で、4級の項目。形が似ていますが働きが違います。

文語です。日常会話では -아/어도 が自然です。

■ 例文

- 1 가난할망정 남에게 아쉬운 소리는 하지 않았다.
貧しくとも、人に泣き言を言うことはありませんでした。
- 2 몸은 늙을망정 마음은 여전히 젊다.
体は老いても、心は依然として若いです。
- 3 규모는 작을망정 내실은 탄탄한 회사입니다.
規模は小さくとも、内実はしっかりした会社です。
- 4 서툴망정 제 손으로 해 보고 싶습니다.
下手でも、自分の手でやってみたいです。
- 5 모양은 투박하게 만들망정 재료만큼은 최고를 씁니다.
形は無骨に作っても、材料だけは最高のものを使います。
- 6 느릴망정 방향은 옳다고 믿는다.
遅くとも、方向は正しいと信じています。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄹ지언정
ほぼ同じ意味です。망정 は現状の劣悪さを認める色があります。
굽을지언정 / 굽을망정

-기에 망정이지
「よかったものの」という安堵です。形は似ていますが別物です。
있었기에 망정이지（安堵） / 굽을망정（決意）

-아/어도
日常的な逆接です。망정 は文語で決意が強くなります。
굽어도（日常） / 굽을망정（文語）

■ まちがえやすい点

- ✕ 굽을 망정
○ 굽을망정
語尾なので続けて書きます。
- ✕ 학생망정
○ 학생일망정
名詞には 일망정 をつけます。
- ✕ 굽을망정 먹겠다.
○ 굽을망정 훔치지 않겠다.
後ろには強い否定を置きます。